

## 令和4年度第2回四国中央市男女共同参画審議会会議録

1. 開催日時 令和5年3月6日（月） 19時00分から20時30分
2. 場 所 市役所市民交流棟 2階会議室
3. 出席者 (委員長) 村上智子  
(副委員長) 大西広志  
(委 員) 篠原恵子、田渕典子、猪川佳子  
          内川眞千子、高橋英理子、鈴木有美 (敬称略)  
(事務局) 政策部長 大西賢治、 地域振興課長 西岡孝文  
          地域振興課男女共同参画係 山川玲子、仁野葉月  
(長寿支援課) 合田 秀司、森久 美佳  
(発達支援課) 石川 考太、森 美琴
4. 傍聴者 なし
5. 会議内容
  1. 開会  
   委員長あいさつ
  2. 議事
    - (1) 【関連施策ヒアリング】
      - ・ 地域包括支援センター総合相談支援事業について
      - ・ 相談事業について
    - (2) その他
  3. 閉会
6. 会議録 次頁のとおり

	<p>委員長あいさつ</p> <p>●議事（1）【関連施策ヒアリング】 地域包括支援センター総合相談支援事業について長寿支援課より説明</p> <p>説明後、質問を受け付ける。</p>
委員	<p>認知症の疑いがあるのに本人が受信拒否をする場合どうしたらいいか。</p>
担当課	<p>繰り返し訪問し信頼関係を築くとすんなり受診につながる。かかりつけ医から専門医へつなげてもらう。最終的には先生に往診に来ていただく。</p>
委員	<p>多くの相談件数に対し、スタッフは何人で対応しているのか。</p>
担当課	<p>社会福祉士3人、主任ケアマネージャー3人、ケアマネージャー13人、保健師5人、三職種で対応に当たっている。</p>
	<p>●議事（1）【関連施策ヒアリング】 相談事業について発達支援進課より説明</p> <p>説明後、質問を受け付ける。</p>
委員	<p>子ども若者で30代までとなっているが、40歳以上の方の支援やフォローはどうなっているのか。</p>
担当課	<p>推進法で39歳までが対象であるが、40代以上でも相談対応しており、適切な機関へつないでいる。</p>
委員	<p>松風病院以外にもアドバイスしてくれる病院はあるのか。</p>
担当課	<p>パレットでは、豊岡台病院、四国こどもとおとなの医療センターを受診している子供もいます。松山には療育センターがあり対応している。</p>
委員	<p>四国中央市は子育て支援が他市と比較して充実していると思うが、今後、子育て支援で何か考えていることはありますか。</p>
担当課	<p>保護者と一緒に通う母子通園を行っており、今後も園、家庭、福祉のトライアングルプロジェクトで、支援していきたい。</p>
委員	<p>親が気付いてないグレーゾーンの子供に対する対応について、教えていただきたい。</p>
担当課	<p>まず親に気付いていただくことが大切で5歳児検診を実施。園や保健師、関係機関からのアプローチも行っている。</p>
委員長	<p>個人的に関わったケースについて、報告するのは個人情報の漏洩にはならないのか伺いたい。</p>
担当課	<p>母親の同意なしに個人の情報提供は難しいと思われる。</p>

委員	療育教室をリモートでできないか。
担当課	療育は基本的には対面を重要視している。相談は電話・リモートでも対応している。学齢期では、個別療育でリモートの対応をしている。
事務局	●議事（2）その他として、TOMONI のチラシ、シコチューワーク&ライフ冊子、来年度事業計画について事務局より説明  ●フリーターキング  以上で、令和4年度第2回四国中央市男女共同参画審議会を閉会する。